

2026 年度講演会等経費助成の実施要領

一般財団法人 ゆうちよ財団
国際ボランティア支援事業部

1 対象団体

当財団が実施している NGO 海外援助活動助成または多文化共生推進活動助成を受けている団体

2 助成の要件

- (1) 講演会等は、日本国内で実施するものとする。また、WEB 開催も含むものとする。（WEB 開催の場合、少なくとも一方が日本国内であること。）
- (2) 講演会等は、団体が当財団の助成を受けている活動の内容とし、その内容がメインの講演会等であること。
- (3) 講演会等は、当該団体会員及び一般市民又は小中高等学校の児童・生徒を対象とし、参加者が概ね 30 人以上と見込まれるものであること。
- (4) 他の団体等から助成を受けていない講演会等であること。
- (5) 複数の団体が実施する行事等における講演会等は対象外とする。
- (6) 申請の際に開催年月日、会場が決定していること。
- (7) 申請内容に変更がある場合は、必ず電話またはメールで報告すること。
- (8) 経費は申請した講演会等のみに係る経費とする。高額備品購入のための一部経費は除外する。なお、WEB 開催における海外経費、また、必要と思われた場合には領収書の提出を求めることがある。
- (9) 会場費を助成対象とする場合は、見積書を添付すること（ホームページ等に掲載されている料金表は見積書とみなす）。なお、必要と思われた場合は、他の項目についても見積書等資料の提出を求めることがある。
- (10) 講師日当は、講師名、肩書き、金額を記入する。複数に支払う場合は、複数人分記入すること。
なお、講師及びスタッフの日当は、申請団体に所属する代表者や理事又はスタッフ等は対象外。
- (11) 交通費は、請求者分の内訳（どこの駅からどこの駅までなのか）を明記すること。
なお、申請団体に所属する代表者や理事又はスタッフ等の場合、申請団体事務所から会場までの交通費を対象とする。
- (12) 配布資料作成費、その他の経費は、具体的に内容を記入すること。
- (13) 講演会等では別紙1または別紙2のアンケートを配布し、参加者にご記入いただき、回収後の用紙は全て当財団へ提出すること。（集計は当財団にて行う）
- (14) 当財団のホームページに掲載してある講演会等経費助成申請書（以下、「申請書」と言う。）及び講演会等終了報告書（以下、「終了報告書」と言う。）の様式を使用すること。

3 助成金額及び回数

- (1) 2026年4月～2027年3月までに実施する講演会等で、助成金額は5万円を上限とする。
- (2) 助成回数は、上記(1)の期間中、原則、1団体1回限りとする。
- (3) 先着順に審査し、助成件数が10件に達した場合には、申請期間中であっても受付を終了する。

4 助成の申請及び決定通知

- (1) 2026年4月～2027年2月末日までを申請の受付期間とする。
- (2) 助成の申請は、申請書に必要事項を記入のうえ、電子メールにより当財団に提出すること。申請内容が条件に合致するか否かを審査し、その結果を申請書到着後概ね3週間以内に通知する。

5 講演会終了後の提出書類

- (1) 講演会終了後2週間以内(但し3月に開催した場合は、3月末日まで)に、下記の書類を当財団へ提出すること。
 - ① 終了報告書(Wordデータを電子メールにて提出)
講演会の概要がわかる配布チラシ・パンフレットを添付すること。添付されていない場合は、請求する場合がある。
また、会場の看板と講演会模様を撮影した写真データを4枚程度添付すること。
(終了報告書の内容は「講演会等助成レポート」として取りまとめ、財団ホームページ上に掲載しますので、プライバシー保護の観点から、本人の許可なく個人を特定できるような写真は避けてください。)
 - ② 別紙アンケート(回答用紙すべて郵送にて提出)

6 助成金の支払時期及び支払方法

上記5の提出書類を受領後、記載内容と添付写真等を確認の上、指定された口座に助成金を払い込む。支払いは提出後、約1ヶ月後。

助成が決定していても、上記5の書類が提出されない場合は助成金は支払われません。

【お問い合わせ・送付先】

一般財団法人 ゆうちょ財団 国際ボランティア支援事業部

〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町 2-1 クイーポビル 9階

■TEL:03-6631-1006

■FAX:03-6631-1008

■E-mail:vlcenterアットyu-cho-f.jp

(「アット」を@に変えて送信)

《ア ン ケ ー ト》

本日はご参加いただき、誠にありがとうございます。私ども一般財団法人ゆうちよ財団は、今回の講演会の開催経費を一部助成しております。

つきましては、今後の参考とするため、アンケート調査を実施しております。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

各質問の該当する番号に○印を付けてください。

Q1 開発途上国への支援・援助については、国同士が行っているほかに、本日の講演会等のようにボランティア団体(NGO)が住民等を対象とした支援・援助を行っていることを知っていましたか。

- 1 知っていた 2 知らなかった

Q2 今日の講演を聞いて、内容について理解できましたか。

- 1 よく理解できた 2 理解できた 3 理解できなかった

Q3 今後もいろいろなボランティア団体が開発途上国の住民等へ支援・援助することは必要だと思われましたか。

- 1 必要だと思う 2 国同士で行うだけで十分 3 分からない

Q4 今日の講演を聞いて、また「現場からの報告」を聞きたいと思われましたか。

- 1 聞きたいと思う 2 少し思う 3 全く思わない

Q5 今日の講演を聞いて、ボランティア活動に参加してみたいと思われましたか。

- 1 すでにしている 2 したいと思う 3 特に思わない

今回の講演会に参加された感想を自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。最後に統計的な分析のために、あなた自身について該当するものにレ印を記入してください。

1 性別 男性 女性 ()

2 年代 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代

《ア ン ケ ー ト》

本日はご参加いただき、誠にありがとうございます。私ども一般財団法人ゆうちよ財団は、今回の講演会の開催経費を一部助成しています。

つきましては、今後の参考とするため、アンケート調査を実施しております。何卒ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

各質問の該当する番号に○印を付けてください。

Q1 日本に在留する外国人（外国にルーツを持つ人も含む）の支援については、日本の政府や自治体が行っているほかに、本日の講演会等のように民間のボランティア団体も行っていることを知っていましたか。

- 1 知っていた 2 知らなかった

Q2 今日の講演を聞いて、内容について理解できましたか。

- 1 よく理解できた 2 理解できた 3 理解できなかった

Q3 今後もいろいろなボランティア団体が日本に在留する外国人（外国にルーツを持つ人も含む）の支援をすることは必要だと思いましたか。

- 1 必要だと思う 2 政府・自治体だけで十分 3 分からない

Q4 今日の講演を聞いて、また「現場からの報告」を聞きたいと思いましたか。

- 1 聞きたいと思う 2 少し思う 3 全く思わない

Q5 今日の講演を聞いて、ボランティア活動に参加してみたいと思いましたか。

- 1 すでにしている 2 したいと思う 3 特に思わない

今回の講演会に参加された感想を自由にご記入ください。

アンケートにご協力いただき、誠にありがとうございます。最後に統計的な分析のために、あなた自身について該当するものにレ印を記入してください。

1 性別 男性 女性 ()

2 年代 10代 20代 30代 40代 50代 60代 70代